

秦野斎場増築改修伴う火葬炉事業者選定プロポーザル実施結果について

1 経過と現状等

(1) 選定委員会及び作業部会の経過

平成25年12月に秦野市、伊勢原市及び本組合職員で構成する秦野斎場火葬炉事業者選定委員会及び作業部会(同委員会の下部検討組織)を設置し、秦野斎場増築改修に適した火葬炉事業者の選定作業を進めてきましたが、その開催経過及び内容は次のとおりです。

期 日	会 議 等 名	協 議 内 容 等
平成25年12月11日(水)	第1回委員会及び作業部会	委員会設置要綱、委員長、副委員長選任、委員会の進め方等
平成26年1月16日(木)	第2回作業部会	公募要件、プロポーザル要領書、評価項目と評価内容等
” 2月4日(火)	第3回作業部会	公募要件、プロポーザル要領書、
” 2月19日(水)	第4回作業部会	評価基準等
” 4月14日(月)	第2回委員会	公募要件、プロポーザル要領書、評価項目と評価内容、評価基準等
” 5月8日(木)	第3回委員会	公募要件、プロポーザル要領書、評価項目と評価内容等指摘事項の修正及び決定
” 7月16日(水)	第4回委員会	技術提案書の確認と評価、プレゼンテーション、ヒアリングの実施方法等
” 7月30日(水)	第5回委員会	プレゼンテーション、ヒアリング審査、最優秀事業者等の選定
” 7月31日(木)	正副組合長へ報告	正副委員長及び委員会事務局により、正副組合長へ選定結果を報告
” 8月1日(金)		

(2) 選定方式 公募型プロポーザル方式

(3) 公募要件

法令等で定めるもののほか、次の要件を付しました。

平成12年度(「火葬場から排出されるダイオキシン類削減対策指針」(平成12年3月厚生省生活衛生課長通知))以降に、元請けとして受注し、新築又は改築した火葬場で2炉以上1系列の火葬炉(火葬炉2炉以上に対し集じん設備等以降の設備を1つの排気系列)を2系列(4炉以上)以上備え、燃料を灯油とし、自ら設計、製造(炉の一部の施工実績を除く)して、設置が完了した火葬炉設備工事の施工実績を有すること。

(4) プロポーザルの経過

期 日	項 目	内 容
平成26年5月14日(水)	公募公告	公告、プロポーザル要領書の公表
” 5月26日(月)	参加表明書受付期限	3者から参加表明がされる。 資格審査の結果、3者とも参加要件を満たしているため、技術提案書の提出を求める。
” 7月 1日(火)	技術提案書受付期限	3者から技術提案書が提出される。
” 7月16日(水)	技術提案書の審査 (第4回委員会)	選定委員会による審査を開始する。
” 7月30日(水)	プレゼンテーション、 ヒアリング審査 (第5回委員会)	3者によるプレゼンテーション及び委員によるヒアリング
” 8月13日(水)	選定結果の公表	本組合ホームページにて公表及び3者へ通知

(5) 審査方法及び選定結果

3者から提出された「火葬炉設備に係る技術提案書」を基に、あらかじめ委員会で定めた評価項目別に評価を行い、評点を合計した総合点で、最優秀事業者及び優秀事業者(次点)を選定する方法としました。採点結果は以下のとおりです。なお、公平を期すため、すべての審査は事業者名を伏せ、アルファベット表記にて行いました。

<評価項目及び採点結果>

評 価 項 目	評価の視点	配点	A社	B社	C社
1 会社内容・人員体制	受注状況、管理技術者の状況等、メンテナンス組織体制等	10	6.8	8.5	8.7
2 設備と技術内容	要領書の設備フローシート等との整合性等	40	33.1	39.6	39.0
3 環境保全対策	環境保全対策の考え方と設備内容との整合性等	10	7.0	9.0	8.0
4 安全対策	施設設備の安全対策、火葬作業の安全性確保	45	23.5	33.5	34.5
5 施設管理	燃焼計算書等との整合性、維持管理費縮減等	35	24.3	23.5	25.4
6 工事見積額等	仕様書との整合が取れ縮減努力が図られた金額、火葬炉設備面積による建設費への影響	15	9.7	10.9	11.9
7 プレゼンテーション等	自社設備の性能等の明確な説明、質問への明確な回答等	10	6.7	7.7	6.9
合 計		165	111.1	132.7	134.4

A社：太陽築炉工業株式会社 B社：富士建設工業株式会社 C社：株式会社宮本工業所

2 選定結果

(1) 最優秀事業者

株式会社 宮本工業所 富山県富山市奥田新町 12 番 3 号

(2) 優秀事業者 (次点)

富士建設工業株式会社 新潟県新潟市北区島見長 3307 番地 16

平成 26 年 10 月 17 日

事務担当 秦野市伊勢原市環境衛生組合
施設課 葬祭施設班